

平成28年7月定例教育委員会会議録

1. 日 時 平成28年7月6日(水)午後2時
2. 場 所 泉佐野市役所4階 庁議室
3. 出席委員 教育長 奥 真弥
教育長職務代理者 北浦 秀樹
委 員 南 一早枝
委 員 畑谷 扶美
委 員 山下 潤一郎
委 員 中村 スザンナ
委 員 赤坂 敏明
4. 説明のために出席した職員の職、氏名
教育部長 上野 正一
スポーツ推進担当理事(兼)スポーツ推進課長 谷口 洋子
教育総務課長 檜葉 浩司
教育総務課教職員担当参事 茶谷 由孝
教育総務課施設担当参事 福島 敏
教育総務課文化財担当参事 鈴木 陽一
教育総務課学校給食担当参事(兼)学校給食センター所長 藪 剛司
学校教育課長 辻 和彦
学校指導担当参事 明渡 賢二
学校教育課人権教育担当参事 和田 哲弥
生涯学習課長 山隅 唯文
青少年課長代理 田中 伸宏
(庶務係) 教育総務課主幹兼係長 森 昌俊
5. 本日の署名委員 委 員 南 一早枝

議事日程

- 報告第24号 教職員の人事について（教育総務課）
報告第25号 第24回市民健康マラソン共催について（スポーツ推進課）
報告第26号 教育委員会後援申請について（教育総務課）
報告第27号 教育委員会後援実施報告について（教育総務課）
- 議案第18号 教育委員会表彰の被表彰者について（教育総務課）
議案第19号 泉佐野市道徳教育振興会議委員の委嘱について（学校教育課）

（午後2時55分閉会）

奥教育長

それでは、只今から7月の定例教育委員会会議を開会いたします。

本日の傍聴はありません。

委員全員が出席をされておりますので、会議が成立しております。

本日の会議録署名委員は、南委員にお願いしたいと思います。よろしく申し上げます。

それでは、本日の審議に入ります前に、6月定例教育委員会会議の会議録についてご確認をお願いいたします。委員の皆様で何かお気づきの点がありましたら、お願いいたします。

無いようでございますので、会議録の確認は終了させていただきます。恐れ入りますが、中村委員は後ほど署名をお願いします。

それでは、本日の審議に入りたいと思います。

まず報告第24号「教職員の人事について」を議題といたします。事務局より報告をお願いします。

茶谷教職員担当参事

「報告資料24」をご覧ください。平成28年度途中の学校の管理職と教育委員会事務局の指導主事の人事異動について、一覧表にしております。

6月30日付で新池中学校の宮本教頭が退職したのに伴い、教頭への昇任と、事務局の異動を7月1日付で行いました。新たに、新池中学校の教頭に昇任したのは、前学校教育課指導係長の鮫島賢です。これに伴い、事務局の内部異動として、学校教育課の渡辺指導主事を指導係長に充てました。また、年度途中に指導主事が1名欠員となりますが、その対応につきましては、元第三小学校教頭の池本先生に非常勤として事務局の応援をしてもらうこととなっております。

本来ならば、教育委員会の承認による管理職人事ではありますが、年度途中の急を要することでもありましたので、教育長専決の報告とさせていただきます。

なお本件に関する詳細については、後ほど教育長室にて、教育長より説明させていただきます。

奥教育長

ただいま報告がありましたが、委員の皆様でご意見、ご質問等がございましたらお願いします。

無いようでございますので、以上で報告第24号を終わります。

次に、報告第25号「第24回市民健康マラソン共催について」を議題といたします。報告をお願いします。

谷口スポーツ推進担当理事

例年 11 月に開催されております市民健康マラソンですが、今年度も 11 月 20 日（日曜日）に開催することになりました。主催は市民健康マラソンの実行委員会ですが、例年教育委員会の共催をお願いしております。今年度も昨年度と同じように約 100 名弱の参加を見込んでおりますが、昨年度と違いますのは、資料の E（中学生以上の男子の部）と F（中学生以上女子の部）、について、昨年度までは 4 km でございましたが、3 km が適当なのではないか、という指摘があり、今年度は 3 km で開催させて頂く事になっております。他の内容については前年度と同様となっておりますのでよろしくお願ひします。説明は簡単ですが以上でございます。

ただいま報告がありましたが、委員の皆様でご意見、ご質問等がございましたらお願ひします。

無いようでございますので、以上で報告第 25 号を終わります。

次に、報告第 26 号「教育委員会後援申請について」を議題といたします。報告をお願ひします。

檜葉教育総務課長

教育長専決により教育委員会の後援名義使用を承認した事業について、報告資料第 26 号に基づいて説明。新規 2 件、継続 6 件の事業内容について一括で報告

奥教育長

事務局から報告がありましたが、委員の皆さんでご意見、ご質問等がございましたらお願ひします。

中村委員

第 13 回泉州 YOSAKOI「忍えじゃないか祭り」について、参加団体は全国から集まるのですか。

田中青少年課長代理

近畿地区以外から 1 団体か 2 団体を招待しているようです。東京の方からの参加団体もあります。近畿一園からも踊り子で約 5,000 人、観客合せて 73,000 人くらい。閑空の会場もありますし、りんくう中央公園もありますので、合計すればそのくらいの数字になると思います。

中村委員

佐野で、昔から活動している団体さんもあるのですか。また、地域的にはどのあたりでやってたんですか。

田中青少年課長代理

個人的な情報ですが、土丸極楽寺の住職さんが、JC の関係で関わっていたと思います。あとは熊取の団体とかも聞いた事はあるのですが、詳しいことは把握できていません。

中村委員

二日にわたってされるのですか。また、閑空にも会場をおくのですか。

田中青少年課長代理

駐車場の広場に舞台をたててやります。

北浦委員

チェコの少女合唱団の来日について、前例がありましたでしょうか。また今回の規模は。

山陽生涯学習課長

今回で二回目です。規模は来賓さんとスタッフいれて40名ぐらいです。

赤坂委員

全体に関わることでありますが、継続の団体はまだしも、新規の場合は、主催者団体について、活動内容とか、結成された経緯とか、もう少し詳しい概要が分かるようにしていただきたい。

奥教育長

それらの資料については、適宜用意させていただきます。

よろしいですか。以上で報告第26号を終わります。

次に、報告第27号「教育委員会後援実施報告について」を議題とします。事務局からの報告をお願いします。

檜葉教育総務課長

報告第27号については、教育委員会の後援承認したものであり、実施報告ということで、報告資料第27号をもって説明にかえさせていただきます。

奥教育長

只今、事務局から報告がありましたが、委員の皆さんでご意見、ご質問等がございましたらお願いします。

無いようですので、以上で報告第27号を終わります。

続いて議案審議にうつります。

議案第18号の「教育委員会表彰の被表彰者について」を議題といたします。

説明をお願いします。

檜葉教育総務課長

議案資料18をご覧ください。

教育委員会表彰につきましては、例年、12月の定例教育委員会議において、教育委員会各課より推薦のあった被表彰者の内申を行い、ご承認いただいた後、1月中頃に表彰式を行っており、今年度につきましても平成29年1月21日に予定しているところでございます。今回、上程させていただいた案件でございますが、上程理由にございますように、特定建設工事にかかる共同事業体であり、御寄付いただいた相手方の意向を尊重し、本会議にてご承認いただいた後、感謝状を贈呈させていただきたく、ご承認をおねがいするものでございます。

それでは、内容について御説明させていただきます。資料は2枚目の内申書をご覧ください。まず、今回の表彰対象者でございますが、「大勝・ニュービルド 特定建設工業共同事業体」でございます。表彰該当条項は、表彰規則第6条第1項、表彰基準7-(1)-イ。表彰理由は、泉佐野市教育委員会に対し、40万円を超える物品を御寄付いただき、本市の教育行政の進展に顕著な功労があったため、具体的な寄附物品は、物置とシューズボックスでございます。なお、本案件の推薦は教育総務課でございます。説明は以上でございます。ご承認いただきますよう、よろしくお願いいたします。

奥教育長

ただいま、教育総務課長から説明がありましたが、委員の皆様でご意見、ご質問等がありましたらお願いいたします。

畑谷委員

物置とシューズボックスは、日新小学校に置いてあるのですか。

檜葉教育総務課長

日新小学校の増改築工事を実施したタイミングでしたので、日新小学校にご寄附頂きました。

中村委員

それらはどのように活用しているのですか。

福嶋施設担当参事

日新小学校に以前からあった物置がありまして、それが使えない状態になってまして、それを工事で一旦動かして、もとの場所に設置するというのが工事の内容だったんですが、物置自体がかなり老朽化してまして、動かすと使えないということで、大勝・ニュービルド特定建設工業共同事業体が寄付をしてくれたという事です。実際物置の中に何が入っているのかは把握していません。おそらく花壇とかで使うような道具とかが入っていると思うんですけども。

他にございませんか。

では、無いようでございますので、議案第18号の「教育委員会表彰の被表彰者について」は、原案どおり承認することとしてよろしいでしょうか。

「異議なし」

奥教育長

それでは、議案第18号は、原案どおり承認されました。

奥教育長

続きまして議案第19号の「泉佐野市道徳教育振興会議委員の委嘱について」を議題といたします。説明をお願いします。

辻学校教育課長

泉佐野市道徳教育振興条例第8条におきまして、泉佐野市道徳教育振興会議の委員につきましては、委員10人以内で、教育委員及び教育に関して識見を有する者のうちから、教育委員会が任命すると規定されております。

資料の2、「委員名簿」をご覧ください。北浦委員から赤坂委員までの6名が泉佐野市道徳教育振興条例第8条第4項第1号に規定されております教育委員から任命する委員でございます。次に赤木様から谷口様までの3名が第8条第4項第2号に規定されております教育に関して識見を有する者のうちから任命する委員でございます。赤木様におかれましては、現在、大阪外国語大学名誉教授としてご活躍されております。また、平成20年から27年まで、本市教育委員会委員長として本市の教育にご尽力賜りました。

芝池様におかれましては、平成16年度に大阪企業局長を最後に、大阪府を退職され、現在、公益財団法人大阪府国際交流財団評議員としてご活躍されております。また、平成25年から本市の青少年海外研修事業研修生選考委員としてご協力いただいております。

谷口様におかれましては、泉佐野市立佐野台小学校長などとしてご活躍され、平成24年度に退職されております。説明は、以上です。ご承認いただきますよう、よろしく願いいたします。

奥教育長

ただいま、学校教育課長から説明がありましたが、委員の皆様でご意見、ご質問等がありましたらお願いいたします。

北浦委員

前回もお聞きしましたが、委員の中に教育長が入ってないというのは、やはりおかしいと思います。先程理由をご説明頂きましたけども、それでは納得できないです。再度説明頂きたい。

辻学校教育課長

条例上、委員は教育委員と識見者から選ぶということになります。教育長は教育委員には該当しませんので、選ぶとすれば識見者の枠になりますが、基本的には事務局の側の人間になります。法規の担当の総務課とも相談しましたが、あくまで当事者になりますので、外しておいた方が好ましいのではないかという意見をいただいたこともあって、今回はこのメンバーの中には入れておりません。

畑谷委員

教育長はその会議に参加するのですか。

奥教育長

もちろん事務局側として入らせて頂きます。なにかご質問があれば、それについて答えさせていただきますし、事務局より説明させていただくときには、私も当然補足等についてもさせていただきます。

北浦委員

教育委員会会議では、教育長にまとめていただいているような面もありますし、教育に関する識見という観点においても、泉佐野市の教育行政の中心の方であり、トップであるわけですから、どちらからいっても私は参加して頂くのが良いと思います。

上野教育部長

道徳教育振興会議については、市長に対して提言をして頂くという役割を担っていただくこととなります。その提言ですけれども、先行している自治体の例を見てみますと、家庭や地域とも協力して進めるとか、あるいは学校においてもこういう事が望ましいのではないか、というような提言になる可能性があると思います。そうなった時に教育長が委員に入ってるのと入っていないのでは、意味合いが違うと思います。具体的に問題が生じるか否かについては、私も確認は出来ませんが、先程来指摘のある教育行政の現場で取り仕切っていく長であるという立場を踏まえると、考えにくい所があるかと思えます。

山下委員

問題が発生する可能性があるのであれば、入ってもらふ必要はないのでは。何もかも教育長に頼るのもどうかと思えますし。

奥教育長

様々ご心配頂くのも分かるのですが、幅広くご提言頂くことが非常に大切だと思います。もちろん教育の中では、私も事務局の長でもありますし、教育委員会の長でもございますので、この提言を受けるにあたって、関わりを持たせていただきますし、その場ですぐに結論がでなくても、色々な意見をお聞きするなかで、知恵も出てくるかもしれませんしね。ですから、振興会議における色々な提言は委員さんでやっていただくというふうにしていただいたらどうでしょうか。

山下委員

これをもって教育委員会に提言するわけですね。市に提言するんですか。

辻学校教育課長

市に提言するかたちになります。

北浦委員

やはり私は教育長には最初から入っていただくのが良いと思います。会議の席上で、教育長のご意見とかも聞かせて頂けるなり発言して頂けるっていうのであればあとは形の問題ですね。

奥教育長

その場では私の意見というのはちょっと言いにくい部分というのがあると思います。教育委員さんはいは、どんな場でもお受け止めさせていただいて、様々な指摘を頂けるとしますので、色々提言いただけたらと思います。

他にございませんか。

赤坂委員

現在の委員は9名ですが、定数は10名となっています。もう一人は予定があるのですか。

辻課長

現在の委員構成によると、ひとつは道徳の専門家が入っていません。議論が進む中で、道徳教育の専門家がやはりいるのではないかというご意見があれば、大学の先生などの専門家にご協力頂くという考え方もあろうかと思えます。逆に専門家が入ると話が固くなってしまうというのであれば、一般の方に入ってもらうとか、残枠の1名をどのようにも使えるのかなとも思っておりますので、今年1年間は9名で様子を見ようかなと思っております。

奥教育長

他にございませんか。

それでは議案第19号の「泉佐野市道徳教育振興会議委員の委嘱について」は、原案どおり承認することとしてよろしいでしょうか。

[異議なし]

奥教育長

ご異議がございませぬので、本議案は、原案どおり承認することに決定いたしました。

次に、その他でございませぬが、何かございませぬか。

辻学校教育課長

私から2点報告させていただきます。

まず、5月・6月の教育委員会議で十分なお答えできなかった点です。反核。平和の願いの主催者団体は、核兵器のみを対象としており、原発やレントゲン等には反対してないという事でご理解いただきますよう、よろしくお願い致します。

次に「佐野台小学校、第三小学校の特認校の認定に係る作業の進捗状況について」ご報告させていただきます。+

平成29年4月1日から、特認校として市内全域から児童を募集する佐野台小学校及び第三小学校につきましては、現在、学校及び保護者等と協議を行い、定例教育委員会会議に上程することとなる、「泉佐野市立学校 特認校設置要綱(案)」及び「泉佐野市立学校 特認校募集要項(案)」の策定を行っております。

今後の予定につきましては、8月に開催されます定例教育委員会会議に關係要綱(案)を上程し、ご承認をいただいた後、10月の土曜授業の開催日である22日に、学校説明会及び見学会を開催し、その後、転入学の申し込みを受け付けを行い、12月上旬に面談を実施し、12月末に決定通知を送付する予定となっております。報告は、以上です。よろしくお願ひいたします。

奥教育長

2点ございませぬがご質問等ございませぬか。

また特認校につきましては、次回の教育委員会議により審議して頂きますので、よろしくお願ひ致します。続きまして他にございませぬか。

谷口委員

お手元に配布しております「第13号泉佐野体育だより」が出来上がりました。従来は、2年に1度の発行となっておりますが、この4月1日をもって体育協会の会長が変わりましたので、ご挨拶がてら、昨年度に続いて今年度も発行しました。また従来は、隔年の発行が、役員改選に合っていないかったということもあり、この際役員改選に合わせて出し直すという意味合いもあります。また、市民の需要に応えるために、各種のスポーツについての問合せ先を載せています。今回市報と一緒に全戸配布させていただきます、広く市民の皆様にご周知いたしましたので、よろしくお願ひいたします。

もう一件は、この4月に泉佐野市が健康都市宣言を行いました。それを記念しまして、本市と「体育スポーツ振興に関する協定書」を結んでいる日本体育大学が進めている「日体(大?)体操プロジェクト」の一環として、「いずみさの体操」というものができました。これは、本市を含めた7市町が共同出資して制作しましたので、他の市町についても同様の内容なのですが、名前も含めて7市町が著作権を有するものになっています。

これは、解説書などは無いのですが、見て覚える体操という主旨で、体操のお兄さんで有名な佐藤弘道さんが立って行う体操を、オリンピックに出場した田中りえさんが座って行う体操を、それぞれDVDにしたものを制作しました。1回の体操が3分くらいで構成されていますので、幼稚園児や高齢者の施設などの、あまり強度の高くない運動が必要な方に、弘道お兄さんや田中りえさんの体操を見ながら、運動して頂ければと思います。ただし、モデルとなっている二人が有名すぎて、著作権に触れるようなこと、例えばこの動画をそのままSNSやインターネットに流すようなことはやめて頂きたいと思いますので、ご理解を頂きますようお願いいたします。

なお、順次説明会等も行いたいと思いますので、サンプルを見て頂いて、活用できそうだったらお配りさせて頂きたいと思いますのでよろしくお願ひします。説明は以上です。

奥教育長

谷口理事から二点ありましたが、ご質問等ございませんか。

他にございませんでしょうか。

赤坂委員

学校訪問では大変勉強になりました。9校訪問させていただきましたが、共通する項目があると思うんです。学校概要、教育目標、生徒数、学年のクラスの数、で、共通する同じ項目を一定の同じマニュアル化して頂いて学校側の独自の資料は独自で、学校側の特色の資料を頂いて、共通のものについては大体1年で9校ぐらいそれにプラスどうせなら18人の資料を頂いたら、学校同士の比較とか見やすいと思います。事務局のほうで可能であればぜひお願いしたいなと思います。私の意見ですけども。

奥教育長

学校要覧につきましては各学校から全て教育委員会のほうも提出してもらってますので順番がこのとおりっていうのはなくて、今おっしゃってくれてるようなこの中身でっていうんであればまたお伝えできるんで、出来るだけ同じような中身になるようにさせて頂きたいです。他ございませんでしょうか。

中村委員

佐野台小学校と日体大と交流の件ですが、去年のように5,6年生は東京に行くんでしょうか。

奥教育長

今の新5年生がいきます。

中村委員

来年度は未定なんですか。

奥教育長

未定です。

明渡学校指導担当参事

まだ決まってないです。去年5,6年が行ったので、今年は去年行ってない子たちということで、去年の4年生(5年生)に行ってもらうことになりました。

山下委員

理事長も5年位で変わるでしょうから。

北浦委員

東京へ子どもたちを連れて行って、それはもちろん有意義なんでしょうが、安全面とか行き帰りの危険もありますよね。そういう事も踏まえて、逆に体育大学の方が佐野台小学校に講師として来てくれて指導してくれるほうが、本当は良いのではないかと思う。

奥教育長

提携は色々な方法があります。佐野台小学校が特認校となるという事を踏まえて今後検討していく中で、最も効果的な方法を選択すれば良いと思います。

南委員

学校訪問の件ですが、新しく校長先生になられた方の学校を選定していると思うのですが、着任して日が浅いので、いきなり来られても分からないことが多いと思うのです。時期を秋にずらすとか、新任の校長の学校は見送るとかのほうが良いのではないかと…

奥教育長

新しい校長だからと言って、まだ学校のことは把握されてないという事は言い訳にはできないです。教頭なりと、きちっと相談したうえでやるべきことですが、委員さんのご意見でもありますので、参考にさせて頂いて検討させていただきます。

中村委員

小中学校のホームページについて、作成は校長先生にお任せですか。

奥教育長

各学校で担当がいまして、それは学校によってバラバラです。

中村委員

各小学校のホームページで、提供されている情報に齊一性がないのです。また、更新していないようなものもあって、その温度差については、どこかで調整しているのでしょうか。

明渡参事

ホームページ作成については、教育委員会のほうから指示はしておらず、各学校独自の方針を立てているということでございます。

中村委員

保護者の中には最新の情報を求めてる方もいらっしゃるかと思いますが、必ずしもニーズに応えられていないかなという危惧があります。

奥教育長

昨今の事情の中で、個人情報等のセンシティブな問題もあって、非常に慎重になっているところがあります。しかし、情報を発信していくという姿勢は大事だと思いますので、一度検討させて頂いて、できるだけ新しい内容の情報提供をしていく方向で行きたいと思います。

奥教育長

他に何かありませんか。

無いようですので、以上で終わります。

それでは最後に教育長報告に基づいて報告します。

以下、報告資料に基づいて報告。

特に無いようでございますので、本日の委員会に付議されました議題はすべて終了いたしました。

次回の、8月定例教育委員会会議は、8月4日の木曜日、午後2時から、市役所4階 庁議室で開催いたしますので、よろしくお願いいたします。それでは、これをもって本日の会議は終了いたします。

(午後2時55分閉会)

上記のとおり、本市教育委員会会議の顛末に相違ないことを記すため、ここに署名する。

平成28年7月6日

教育長

委員